



# 姿が見えた! 海のまちの玄関口

蒲郡市は、平成元年から蒲郡駅南の区画整理事業に着手し、現在、鉄道高架事業と合わせて、新しい蒲郡の顔ともいえる駅前広場の整備を進めています。大規模な工事が着々と進む中、広場の車両進入レーンの整備も進んだことから、去る2月13日、広場の交通形態を変更しました。バスやタクシー、一般車両が新しいレーンで広場に入るようになり、新しい蒲郡の顔「海のまちの玄関口」の姿が見えはじめました。

広場のデザインキーワードは「海」。広場全体を海辺に見立て、歩行者空間を砂浜、道路空間を海として設計されています。市では、海（道路）ができつつある今、砂浜（歩道）の整備に向けて計画を進めています。

砂浜の中央の歩行者スペースには、「海への誘導」がテーマである蒲郡郵便局西側の50m道路（蒲郡港線）の歩道と同じ、ボードウォークのケヤキ並木を予定しています。これらを統一することで歩道の連続性・一体感を出し、駅から海への誘導を促します。

また、広場のまわりには、市の木であるクスノキ、サルスベリ、ホルトノキなど常緑樹と落葉樹を植樹し、季節感を味わえる空間を創出します。バスやタクシーの乗降場のシェルター（屋根）には、ヨットがイメージできる形状・材質のものを予定しています。

駅前広場の工事完成は、平成19年度末を予定しています。今後、歩行者スペースをはじめ各種の工事を、引き続き行っていきます。工事期間中、市民の皆さまにご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

この計画について、ご意見、ご感想などがありましたら、お気軽に区画整理課計画工事担当までお問い合わせください。



## 区画整理課計画工事担当

☎ 66-1149 FAX 66-1195

Eメール

kukaku@city.gamagori.lg.jp